

Bo | Bo | Cup ルール

保護者の人といっしょに読んでください。

1) セッション（競技）ルールについて

- オブザベーション（オブザベ）は自由に各自でおこなってください

※オブザベ：課題を見て、どう登るか考えること

- オブザベの時点では各課題のスタートホールドのみ触れます。

片方の足が床についていればホールドを足で踏むのも OK です。

スタートホールド以外は、競技開始まで手では触れられません。

- 指定のないホールドを使用したらその時点でトライ失敗です。

他のクラスの課題を登ってしまった場合も失敗となります。

※ただし、指定のないホールドに身体の一部が接触しても、わざとではなく、登りに影響を与えないと審判に判断された場合は有効となります

- 床から両足が離れた時点で、たとえスタートに失敗してもトライ

したことになります。

- ホールドのブラッシング（ブラシがけ）は自由です。

ただし、20秒以内で、自分でおこなってください。

- 登るまえに選手カードを審判（ジャッジ）に渡してください。

Bo | Bo | Cup ルール

- ゾーンを保持しなかった場合については、次のように定めます。

（i）完登したらゾーンも獲得したこととする。

（ii）完登しなかったらゾーンを獲得できなかったことになる。

- ゾーンは保持、ゴールは両手保持で有効です。

※ゾーンに少しさわって落ちた場合などは保持したことになりません。

- ほかの競技者や観戦者からアドバイスをもらうのはOKです。

- 終了ブザーが鳴った時点で登っている途中ならトライ有効です。

- すべての課題で側壁・カンテの使用は不可とします。

※側壁に指定ホールドがある場合、それだけを使用してください（側壁全体を使用することはできません）

- ボテとボテに付属しているホールドは別ものとして指定されます。

ボテだけ使用可能、またそのボテに付属している特定のホールド

のみ使用可能、もしくは両方とも使用可能、という場合があります。

ただし、指定されたボテに付属するホールドを使用する場合に、

手や足の一部がホールドに接触してしまってもかまいません。

Bo | Bo | Cup ルール

2) 予選ルールと決勝進出者の決定方法

●70 分間で 10 課題に挑むセッション方式とします。

※当日、参加人数によっては短縮される可能性があることをご了承ください。

●スタート方式はマッチ・あるいはセパレーションです。

※両手を同じホールドにつけるか、左右の手それぞれで別のホールドを持つ。

●予選順位の決定方法は以下のとおりです。

(i) 完登数が多い選手を上位とする

(ii) 完登数が同じなら、ゾーン獲得数が多い選手を上位とする。

(iii) 完登数およびゾーン獲得数が同じなら、アテンプト数が

少ない選手を上位とする。※予選は完登アテンプト数のみカウント

(iv) 完登・ゾーン・アテンプトがすべて同数の選手は同着とする。

※ただし、ファンクラスではアテンプト数を数えません。

完登数・ボーナス獲得数が同じなら同着とします。

●ミドル・エキスパートは予選上位 8 名が決勝進出です。

※「8 位まで」ではありません。たとえば 1 位タイの選手が 3 人いた場合は、決勝進出枠の 3 つが埋まったことになります。

ただし「同順位者の一部だけが決勝にいけない」ということはありません。

たとえば「7 位まで 1 人ずつで、8 位が複数名同着である場合」などは、決勝進出者が 8 名を超えます。

※なお、ファンクラスに決勝はありません。

Bo | Bo | Cup ルール

3) 決勝について

●60 分間で 6 課題に挑むセッション方式とします。

●スタート方式は 4 点スタートです。

※スタートホールドに、両手・両足のうち指定された本数を接触させた状態でスタートすること。

●順位のつけ方は予選と同様ですが、ゾーン獲得までのアテンプト
もカウントします。同着選手は予選の勝敗で順位をつけます。

決勝順位、予選順位ともに同様（完全同着）の場合は、最終的な
リザルトに到達した時間が早いほうを勝利とします。

●その他のルールは予選セッションと同様です。

4) その他

●当日は希望者にはシューズをお貸しします（レンタル料：300 円）

●空いた時間に外出(コンビニなど)して、競技時間になっても
戻らない場合でも時間通り競技を開始させていただきます。

●当日は駐車場が使えませんので、車やバイクでのご来場は
ご遠慮ください。（自転車はかまいません）